

Event schedule

同窓会
行事予定

平成26年度

※イベント参加時は必ず確認を!!

1月12日(月)
●成人の集い

11月29日(土)
●納会

8月31日(日)
●ホームカミングデー

同窓会
総会
懇親会

懇親会開催場所は
本会報裏面下段を
ご覧ください。



ホームページを随時内容更新中!

啓聖会 |

検索

※母校の情報など、内容盛りだくさんで更新中!ぜひ一度クリックしてみてください。
その他にもイベントあります。変更等もありますので、必ずホームページにて御確認下さいませ。

常翔啓光学園中学校・高等学校同窓会の皆さま、こんにちは。いつも本校の卒業生の拠り所として纏めて頂くだけでなく、在校生に対しても温かいご支援とご援助を賜り、誠にありがとうございます。心より御礼申し上げます。また、お世話を頂く同窓会役員の方々には、皆さんとなたもご多忙なお仕事を抱えながら、合間の時間を割いて本学園卒業生のためにボランティアとして熱心にご活動されておられますこと、本当に感謝に堪えません。

今年2014年の2月および3月に

ご挨拶と近況のご報告

常翔啓光学園
校長 里村 裕



は、それぞれ高等学校では52期生325名、中学校では55期生81名の卒業生が新たに皆さまのお仲間に入れて頂くことになりました。そして4月には中学校に78名、高等学校には385名の新入生をお迎えいたしました。中学校として第58回目、高等学校として55回目の新入生となります。公立高校の入試制度が毎年変動するため、私学では併願者の動向に大きく影響を受けています。昨年は、前年度の新入生が募集定員を大幅に上回ったため制限せざるを得ませんでした。今年は、前・後期の2回の受験機会、さらに学

区制の撤廃などで受験生の動向把握がさらに難しい状況でしたが、志願者数は大幅に増加しました。新校舎効果や丁寧な教育するという伝統的な校風、さらに卒業生の皆さまの社会での活躍などが相まって高い評価を得られてきている結果と、改めて感謝しているところです。長期にわたった大規模の学校環境整備工事も昨夏の防球ネットのかさ上げ工事などで終了し、現在は清潔感あふれる学校環境のもとで生徒の皆さんは生き生きと勉学にクラブ活動などに学校生活を楽しんでいます。北門(旧正門)や黙想の庭付近も広々とした雰囲気整備されていますので、ぜひ新しい環境で学ぶ後輩の姿をご見学頂きたいと思っております。昨年度には2回目の「成人の集い」を後援会との共催で、また10月にはバドミントン部の創部50周年記念式典などを開催していただきました。このような

お礼

常翔啓光学園中学校・高等学校にご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。
おかげをもちまして、2013年度の本校への寄付は、60件、2,300,000円になりました。ありがとうございました。深く感謝申し上げます。
本校は、新しい校舎やグラウンドなどを最大限に活用し、今後も、時代のニーズに合った教育活動を展開してまいります。
引き続き、ご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

2014年4月
常翔啓光学園中学校・高等学校
校長 里村 裕

一年間のご報告

常翔啓光学園同窓会 啓聖会
会長 内濱 啓次



常翔啓光学園同窓会の皆様には、日々御健勝にてお過ごしのことと心よりお慶び申し上げます。卒業生の皆様には平素の御支援に加えこの度は母校に御寄附を頂くと共に名簿調査に御協力頂き心より御礼申し上げます。7代目執行部1期目3年が経過致しました。この3年で成人の集いやグローステージ(卒業生による在校生への学習指導)を機会に50、52期生を中心とした若い世代の参加者が定着し同窓会活動に益々活気が出てまいり

ました。両者とも他校同窓会には無い卒業生による支援の形態でありますが、特にグローステージについては在校生の御父兄の皆様にも非常に喜ばれていると共に入学希望者の御父兄にも安心を感じていただいております。この3年間でクラブOB会も50周年を境に再び活動が活発になりました。総会を始め納会、納涼会には里村校長先生、内山工大校友会会長を始め各OB会代表者様が集まり旧知の仲の様に和気藹藹と談笑に興じてま

す。「同じ釜の飯を喰う」正にその言葉その物ではないでしょうか？
今回の総会では少しでも母校に親しんで頂き、少しでも切っ掛けになればと(ホームカミングデー)を行ないます。是非皆様母校にお越し下さりますよう心よりお待ちしております。
私達執行部は2期目も全力で常翔グループ、母校、卒業生、在校生の為全力で頑張ります。

JOSHO KEIKO GAKUEN



常翔啓光

Alma Mater

平成26年8月1日
第30号

発行人: 常翔啓光学園
同窓会 啓聖会

〒573-1197
大阪府枚方市禁野町1丁目13-21
TEL 072-848-0521
FAX 072-848-2969
HP http://www.am-kg.jp

母校のいま		
中学卒業生数	3,854名	
高校卒業生数	12,319名	
在学生数	中学	233 名
	高校	1039 名
教職員数	120 名	
※ H26.5.1現在		

51期生の皆様へ 平成27年1月12日(月・祝) 成人の集いについて

詳細は未定ですが、同窓会、後援会、在校生で協力し、新成人になる常翔啓光学園の卒業生の門出をお祝いしたいと思います。同窓会ホームページ上に詳細は連絡いたしますので、必ずご覧ください。
●成人式をお手伝いいただける卒業生の方はFAXにて同窓会までご連絡ください。
【FAX】072 - 848 - 2969





成人の集いの感想

この度は、成人の集いを開いていただきありがとうございます。久しぶりに、中学、高校の時にお世話になった先生方とお話出来て非常に楽しかったです。本当に良い中学、高校を卒業することが出来て大変嬉しく思います。また機会があれば学校に顔を出しに行きたいです。そして今まで私たちをご指導いただいた先生方や、親御さんに感謝の気持ちでいっぱいです。これからもよろしくお願いします。

牧野 (50期生)



写真左:牧野さん

化学部 寄稿文 8期 辻本 良和

常翔啓光学園化学部のクラブの活動は現時点していないと聞いています。
8期の私は大塚君と2人で中学1年の春に入部し、高3の時は9名で卒業しました。
今私は62歳で同期の角野「大阪大石油化学」、畑「近畿大学応用化学」は52歳ごろ亡くなりました。昨年化学部の同窓会は尾崎先生を囲んで5期～11期で恒例の12月30日牧方がんこ、4月、10月宇治の料亭にて年3回開きました。今年は大阪リーガロイヤルにて5月11日3期棕棒「神戸大学医学部卒」の淀川キリスト教病院院長から理事長退任、5期鈴江「東京商船大学」の日本航空747ジャンボ機長退任、5期尾崎「京都薬大」の田辺三菱製薬役員退任を祝いて3期～11期が集まりました。
私達は啓光学園化学部6年間で色々な事を学びました。夏の合宿では黒板の作成、キャンプファイヤーのため色々な事を頭に思い浮かべての準備、午前は大学生によるマンツーマンの化学のモル計算、夜は研究発表の質問責め、私にはこの事の経験が62年の人生において、今にしたいへん役立ったと解る歳になりました。同窓会で5期尾崎さんの田辺製薬と三菱ウェルファーマーの合併劇の苦勞を聞いて感慨深いものが私にはありました。三菱の前は吉富製薬、その前はミドリ十字。
今年も10月と12月30日牧方がんこで啓光学園化学部は同窓会をおこないます。

自学自習支援のボランティア募集について



Glow Stageは、テスト前、残って勉強しようにも友達と一緒にでは結局しゃべってしまい集中できずだらだら過ごした経験が誰にでもあるでしょう。そういった生徒にも落ち着いて勉強できる場、卒業生と親しくなれる交流の場としても利用してもらおうと同窓会にもご協力いただき創設いたしました。
スタッフは代表はじめ全員大学生で構成されており、当活動はボランティアで行っています。生徒に教えることの責任の必要性を学ぶことに繋がると考えています。今年度も昨年度に引き続きテスト直前の土曜日を基本として学生の学習を促進するために活動してまいりたいと考えています。しかしながら、現在スタッフの不足が深刻な問題となっています。母校の学力向上のために尽力していきたいと思っておりますので、少しでもお手伝いしていただける方を随時募集いたします。お手伝いいただける方は、吉田までご連絡お願いいたします。

Glow Stageとは!?
卒業生による在校生の学習支援活動の事です。

Glow Stage 共同代表 津田 冴子(50期生)
黒石 由樹(50期生)
副代表 吉田 拓海(51期生)
ty_jkg_hcoyako_weareallone@yahoo.co.jp

ホームカミングデー開催のお知らせ

開催日時 2014年8月31日(日)
10:00～ 受付開始
10:00～16:00 啓光祭(文化祭)自由見学
12:00～12:30 歓迎セレモニー
14:00～15:00 校内見学ツアー
15:00～ 同窓会定期総会、卒業生交流会(懇親会)

場 所 常翔啓光学園中学校・高等学校

参 加 費 無料(懇親会費用は別途徴収)

参加手続 事前の参加申込みは不要です。当日、受付を済ませてください。各種イベント、展示発表などは自由にご見学ください。

その 他 ①自家用車の校内乗り入れはできません。
②校内は禁煙となっています。ご協力をお願いします。

後援会からのお知らせ

平素は後援会活動に深いご理解を頂きまして誠にありがとうございます。現役支援の目的のもと活動させて頂いております後援会ですが、様々な事業を通して同窓会様と力を合わせより良い学園環境作りを支援させて頂いております。また昨年度も盛大に開催されました、常翔啓光学園での成人の集いは本年度も同窓会様主催のもと開催させて頂く事となりました。現在枚方市では出身中学校での開催となっております成人式を常翔啓光学園に於いても行っております。もちろん、啓中出身者だけではなく同世代と共に力を合わせ頑張った常翔啓光の卒業生すべてが出席しやすいように工夫させて頂きます。皆様お誘い合わせの上、ご来校下さいますようお願い申し上げます。同窓の友と青春を謳歌した頃の思い出を語り合って頂ける事を楽しみにしております。

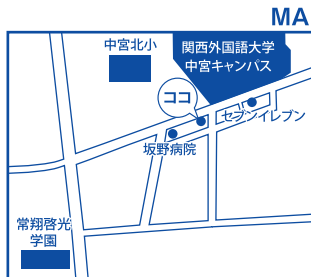
常翔啓光学園後援会 会長 竹内 達哉 (第26期卒業生)

懇親会開催場所のご案内

会 場 炭火焼肉 えん (京阪バス 関西外大前) 【TEL・072-848-8929】

開始時間 17時

※学生の方は無料です



創部50周年記念OBOG総会報告

平成26年5月17日、常翔啓光学園1号館7階ホールにて、常翔啓光学園陸上競技部創部50周年記念OBOG総会を開催致しました。

総会には、里村校長先生、顧問津野先生、啓聖会会長内濱氏、多くのOBOG諸氏、そして、現役部員も参加し、現役部員との交流会もおこないました。そして、新しくなった校舎見学会も合わせて実施致しました。また、啓聖会、OBOG会からは、スターティングブロックの目録の贈呈を行い、OBOG一同の熱い思いを現役に伝える素晴らしい総会となりました。そして、2次会は、枚方駅前の「桜のかけはし」にて2次会も開催致しました。久しぶりに会う仲間や先生方との楽しい一時を過ごす事が出来ました。なお、来年は、遠隔地OBにも配慮し、8月盆の時期、12月暮れ、若しくは、正月明けに開催を検討しています。多くのOB、OGに参加をして頂きたいと思っております。案内を各OBには、郵送致しますが、是非、ホームページ等で、ご確認頂きたいと思います。また、住所不明OBも多数おられます。住所不明OBの情報がありましたら、事務局への連絡をお願い致します。

来年度のOBOG総会への多数のご参加をお待ち致しております。

常翔啓光学園陸上競技部 OBOG会代表 濱田 和男(18期)



陸上部50周年記念が開催され、記念煎餅も作って配りました。
みなさんありがとうございました。

バドミントン部 創部五十周年記念パーティーの開催にあたって

バドミントン部OB会
黒澤 啓一(六期)



創部五十周年記念OB会の開催のため、久しぶりに母校を訪ねたかったが現在の学校と私の卒業し思い描いていた学校とのギャップがあまりにも大きくあらためて時の流れを感じました。

創部時に在学しておりました一人として、この五〇年の間に一七〇余名の卒業生が在籍し、五〇年間に部活動の盛衰はあったものの部活動が継続され、現在の常翔啓光学園の部員に引き継がれておりますことに大変感激した次第です。部活動に携わっていただいた学校関係者・現在の指導者のご努力にOBとして改めてお礼申し上げます。

再会できる事を期待しております。

創部時古谷先生のご努力に感謝をし、OB相互の親睦と常翔啓光学園の校長先生をはじめ、クラブ関係の皆様と交流できました事、大変うれしく思った次第です。次の六〇周年に向けて、多くの仲間と再会できる事を期待しております。

ワンダーフォーゲル部OBより

常翔啓光学園同窓会の皆様におかれましては、時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

ワンダーフォーゲル部は、一昨年に創部50周年を迎え昨年はインターハイ出場とまさに喜ばしいことが続きました。今年は、7人の新OBが総勢165名になりました。ワンダーフォーゲル部OB会の主目的であります現役への支援をできる限り続ける為に、年2回の定例会を開き顧問の先生方とOB相互の親睦を深めております。今後は保護者の皆様とも交流を深め、いつでも現役の応援が出来る態勢を作っていきたいと考えております。

伝統あるワンダーフォーゲル部OB会ですが、アットホームで楽しいOB会であり続けられる様今年も頑張ります。



OB会会長中西 寛人

ラグビー部 OB会活動報告 ラグビーOB会

入梅の候、皆様ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。啓光学園ラグビー部OB会も、年間を通してOBの友好的な活動場所、そして現役のプレーヤーを支援し、更なる躍進を目指しております。

活動内容といたしましては、3月に全国大会常連校の伏見工業高校、東海大付属仰星高校のOBチームと三つ巴の交流試合を行い、強豪校とのつながりの強化を図っております。5月には高校ラグビーの聖地花園ラグビー場にて40歳以上のOBチームが17チーム集まり、各チームとゲームを行い汗を流した後、レセプションパーティーで昔話を華めかせるといったイベントを行っております。

6月には学園内にて小学生のスクールを呼んでの交流試合、現役生の練習試合を行い、最後にOB試合を行うといった「啓光カーニバル」を行っております。この活動において現役生との交流、更にはスクール関係者の方々に啓光学園ラグビー部の活動内容を理解して頂ける場になっているのではと感じております。7月～8月にはNZへの遠征合宿、更には白馬、菅平といった強化合宿に帯同し、現役選手の成長を肌で感じています。9月下旬からは全国大会予選がスタートする為、各年代のOBへ応援の参加の呼びかけ、更には練習にも足を運び、一丸となって全国大会出場を目指しております。

長い文面となりましたが、本格的な夏をひかえ、皆様いっそうご自愛ください。

ラグビー部OB会 大嶋 秀治



「常翔啓光学園(啓光学園)37年間の思い出」

2014年3月をもって、37年にわたり勤務いたしました常翔啓光学園(啓光学園)を満期退職いたしました。この37年間に数えきれないほどの生徒たちと出会いがありました。私は1977年に京都府宮津市にあるカトリックミッション校の女子校から啓光学園に28歳で赴任しました。生徒急増期にあたり、校舎にはあふれんばかりの男子生徒で満ちていました。女子校から男子校への環境の変化に、戸惑いと不安から始まりました。体育祭の騎馬戦に象徴されるように、男子校独特の雰囲気包まれていました。戸惑いながらも、一信者教師として、カトリックミッション校としての特色を出すべく、「朝の祈り」「クリスマス行事」に力を入れてきました。特に、生徒たちの心にキリスト教の「アガペー(神の愛・無償の愛)」の精神を伝えてきました。

今では、卒業生と私との合言葉にさえなっていることがうれしいです。1999年には、宗教の授業が始まり、私は仏教大学の通信教育で「宗教免許」を取得し、社会科から宗教科となり、聖書をとおしてキリスト教を教えました。2007年、常翔学園と提携し、2008年4月より常翔啓光学園に名称変更。女子生徒の募集が始まり、男女併学から男女共学となり、男子校の時代からすっかり雰囲気が変わりました。生徒会役員でも会長をはじめ、多くの役員に女子が関わり活躍しています。改めて女子力を認識させられることとなりました。37年間には、まだまだ語りつくせないエピソードがあります。まさに、私の常翔啓光学園(啓光学園)での37年間は、メークドラマだったと痛感しています。同窓会もぜひ、新生となった常翔啓光学園に足を運んでください。益々の同窓会の発展を願っています。

山口 猛典



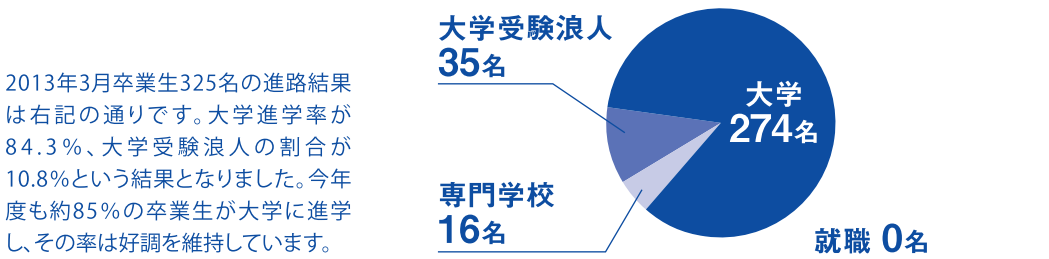
常翔啓光学園ラグビー部恩師・山口先生を囲い、御定年退職祝いをとりおこないました。久しぶりに会う教え子たちと楽しいひとときを過ごされました。



合格大学一覧表

合格校	現役合格者数	合格校	現役合格者数
北見工業	2	長浜バイオ	4
北海道	1	大谷	3
電気通信	1	京都外国語	1
金沢美術工芸	1	京都看護	1
三重	1	京都女子	1
滋賀	1	京都橘	16
京都教育	1	京都文教	1
京都工芸繊維	1	同志社女子	4
大阪	1	佛教	9
大阪府立	1	追手門学院	6
神戸	1	大阪経済	3
奈良女子	1	大阪産業	11
和歌山	1	大阪樟蔭女子	4
岡山	1	大阪体育	2
鳥取	1	大阪電気通信	3
島根	1	関西外国語	6
山口	1	関西医療	1
徳島	1	四天王寺	2
香川	1	千里金蘭	2
愛媛	1	梅花女子	3
防衛大学校	17	桃山学院	6
短期大学校	1	森ノ宮医療	1
国公立大計	39	神戸学院	1
関西学院	15	神戸女学院	1
関西大学	27	神戸薬科	1
同志社	6	武庫川女子	1
立命館	31	畿央	1
京都産業	44	奈良	8
近畿	31	東洋	1
甲南	12	日本	2
龍谷	32	金沢工業	3
8私大計	198	松本歯科	1
大阪工業	65	その他私大	70
摂南	105	大学合計	587
広島国際	0		
学園内大計	170		

第52期卒業生総数325名の進路別人数と割合



大学入試結果について

昨年に引き続き、国公立大学・関関同立大の他、多数の難関私大にも合格者が出ました。今春の特徴としては、国公立大後期や私立大3月入試まで挑戦する生徒が多く、また結果を残してきたことです。国公立大学をはじめ関西8私大への合格者数は、前年を大きく上回りました。良好な成果をあげることができた要因として、まず第一に生徒のみなさんの努力があったことは言うまでもありません。日々の授業に集中して取り組み、実力テストで学力を客観的に把握し、そして受験予定校の過去の入試問題に取り組み、また、様々なご支援をいただいた同窓生の皆さまのご理解とご協力も、今春の結果を実現するにあたって欠かすことのできないものであります。

主要大学の合格状況は左表の通り

このように多くの生徒のみなさんが希望の進路を実現しました。今春の卒業生は現行カリキュラムの最後の学年に当たり、できれば浪人は避けたいという受験生の風潮が全国的に見られました。しかし本校生は果敢に志望校に挑戦する姿勢が目立ちました。次に続く在校生にも、新たな指標を示してくれました。4月から新たな舞台で更に飛躍してくれるであろうことを期待しております。同時に今春は残念ながら第3志望合格を実現できず、再度の挑戦を期している生徒もいます。学園全体を勇気づける結果となったことをただ喜ぶのではなく、さらに指導体制を強化し、在校生ならびに新たに入学してきた生徒のみなさん全員が第一志望の進路を実現できるよう、精一杯支援していきたいと考えております。同窓生の皆様、本校に對してますますのご支援を賜りますようお願いいたします。

進路結果報告 平成25年度 進路指導部長 山田 長正